

宇田雄一「古典物理学」

と同様に、「Pの電磁場の値」という語と、「Qの電磁場の値」という語とは、全く違う意味を持つ。電磁場の値という語を単独で用いないとは、こういう立場をとるという事だ。線分の連續性を未定義のまま認めると、4 5 を通して時空領域の連續性、さらに 7 で時空座標系の連續性、これとは別に 10 11 12 を通して時空座標系の σ' 連續性が定義される。連續性と σ 連續性の関係は 16 17 に述べられている。おおよそ「連續ならば σ 連續だ」と読める。「 σ 連續ならば連續だ」とは言えない点に於いて、連續性と σ 連續性は微妙に食い違う。スケールの定義域が \mathbb{R} の部分集合ではなく、 $\mathbb{R}(2)$ の部分集合になっていることも重要だ。恣意文、自明文、経験文はそれぞれ以下のごとくだ。

恣意文: 1 2 3 4 5 7 9 10 11 12 13 14 20 22 26 27 32 33 34 35 36 37

自明文: なし。

経験文: 6 8 15 16 17 18 19 21 23 24 25 28 29 30 31 38

$T_9(I, J, \sigma)$ はマツハ模型どころか自然の数学的古典理論ですらない。